



8月 園長の言葉

水田 幼児園
2025.7.31 文責 下川

酷暑の8月です。日影が恋しく葉月とも言います。葉月は色々な意味があり一説は、稲穂の葉が伸びて来る季節で葉月です。今年の夏は特に異常気候で全国各地は気温30度以上、北は北海道、南は沖縄迄、熱中症警戒アラート続きの連日です。外国でもフランスのバリは例年冷房が必要が無く涼しい町ですが、今年は冷房が無い市民達はこの猛暑には困惑しているとの事です。またバリは、芸術の都ですので冷房機の室外機は条例で禁止されています。日本は冷暖房の使用は使い放題ですがバリ市民は可愛そうですね。

暑い暑い中に、おとしセミが自慢げにワシワシワと鳴くと余計に暑くなります。今年は猛暑のせいか、セミの鳴き声は余り聞かれません。蝉も熱中症対策でしょうか。私達の食生活にもこの暑さはかなりの影響を与えます。野菜・果物も不作の様で価格も高騰しているし、問題のお米はどうでしょうか。政府は備蓄米を放出していますが、古米や古古米等も美味しく食べられるそうです。政府備蓄米の期限は5年で、後は飼料として処分されます。心配なのは「新米」の収穫です。例年通りに収穫出来るなら問題はありますが、この酷暑で水不足や大型台風の襲来などで不作にならないかと思っています。

8月の行事は、10日(日)～11日(月・山の日)で連休が続きます。お盆休みも近いし旅行を計画する人は、各都市や大阪万博会場・ハウステンボス等の観光地は超暑さですので十分な対策で楽しんで下さい。

例年、水難事故が多発しています。いつも取り上げていますが、子供は「水遊び」が大好きです。池・沼・川・海等、水がある場所は子供には「目視」を徹底して下さい。繰り返される水難事故、うちの子に限っては!とは思わないで、事前に安全安心対策を考えましょう。園では13日～15日迄はお盆で恒例の自由保育です。25日は千燈明花火大祭、園児達と保護者は東側園庭で納涼踊りを披露いたします。スケジュール表は大祭前にはお配りしますが、今年もイベントが盛り沢山です。打上げ花火・はだかんぎょう・千燈明、そして境内いっぱいのお店。「納涼フェスティバルIN天満宮」で夏の終わりを楽しみましょう。

健康な体で熱中症に負けず、この夏を元気で乗り切りましょう。



- うめぐみ
 - ・千灯明納涼踊りに向け、太鼓の練習をし、お祭りを楽しみにする
 - ・自分の体調不良などを知らせることができる
- ももぐみ
 - ・納涼踊りに向け、みみなど円にはいり楽しく踊ることを味わう
 - ・70cmの約束事を守り、楽しく遊ぶ。顔つげができるようになる
- ゆりぐみ
 - ・友だちと一緒に納涼踊りの練習をしたり、お祭りを楽しみにする
 - ・自分の思いや経験したことを言葉で伝えたり、表現で遊ぶことを楽しむ
- すみれぐみ
 - ・保育者の声掛けで、できることは自分で取り組む
 - ・水を使うなど、夏ならではの遊びを楽しむ
- たんぽぽぐみ
 - ・休息を取りながら暑い夏を健康に過ごす
 - ・保育者や友達と関わりながら水遊びや夏の遊びを楽しむ開放感を味わう
- つぼみぐみ
 - ・落ち着いた環境で個々のペースに合わせて充分な休息を取り健やかに過ごす
 - ・手ぬぐいやスポンジで食事をして、食べることへの意欲を育む

